

平成26年度都市システム工学科 教員・学生懇談会

議事録

日時: 平成27年2月10日 17:30~18:15

場所: S2棟 4F 計画研ゼミ室

参加者:

教員 山田(教務WG長)、横木(4年次担任)、原田(1年次担任)、桑原(教務WG:記録)、熊澤(教務WG:建築関係)

学生 学部3年2名, 学部4年2名, M1 4名

桑原准教授より(山田教務WG長遅れて出席のため代理), 開会挨拶および主旨説明があった後, アジェンダに従い進行する旨説明があった。参加者名非公開, 発言者名非公開の趣旨を伝え, 日常の学校生活で不満や疑問に思う事などを自由に発言するよう伝えた。桑原の司会進行で, 順番ないしは挙手での発言を求め, 自由に発言をしてもらった。主な発言内容は以下のとおり。

(1) 授業、カリキュラムについて

- ・大学院授業で, 意味が無いと思われる課題や提出させられないのに膨大な課題が出される科目があった。受講者の目から見て, その課題に何の意味があるのか, 皆目不明であるようなものも含まれていた。
- ・大学院授業で, シラバスに授業内容の具体が全く記されていないものがあった(中身と実施の不一致や理解度や到達度の記述が無い)。
- ・大学院授業の履修者に英語しか話せない留学生がいる場合には, 教員が多少でも英語で対応してくれると良い。英語で授業をする教員や追加説明をしてくれる教員もいるが, 全く未対応の教員もいた(そのフォローは学生がしている)。配付資料も英語にするなど配慮をして欲しい。
- ・大学院授業の資料はあとになって読みたくなったりするなど意味があるので, Webページなどで資料を配布後でも受け取れるようにしてほしい。
- ・大学院の時間割で, 前期・後期で開講授業に分野的偏りがあるようだ。
- ・大学院の授業や学部授業で, 他の学問分野を批判したり, 自分の研究室への配属に有利になるように, 学生に対して誘導的発言(根回しの発言)をする教員がいる。学生が目から見てあまり行儀が良い行動とは思えず, 不愉快に感じる。そのようなことをしないよう配慮してもらいたい。
- ・授業の連絡などに, 教員の自宅から学生の携帯電話に電話をする教員がいる。学生の携帯番号など, いわゆる個人情報を持ち出しているような気もするが, そのようなことをしてもいいのか?
- ・授業の休講連絡が遅い, もしくは無い教員がいる。遠方から通学している学生にとっては, 相応の時間に連絡がないと通学時間が無駄になるので, 配慮してほしい。
- ・同様に, 休講連絡の手段を統一してもらうことはできるか? レナンディ, メール, 掲示のどれが一番効果があるのでしょうか?
- ・非常勤の先生が複数担当する授業で, 試験内容がバラバラの問題と解答用紙になっていたケースがあり, 配布するだけでも15分を経過していた。配慮してほしい(呉先生)。

(2) 研究指導

- ・M1中間報告会が3/11に行われる。しかし, 就活も3月に開始される。教員によって, M1に求める内容が異なるようにみえる(勉強重点 or 研究・・・)。M1の過ごし方に関する教員側の統一見解があるならば, 知りたい。
- ・卒業研究発表会や, 大学院の発表会で, 教員の一部に, 質問になっていない質問をする人がいる。(少々怒り口調で) 学生が目から見て, そういう質問自体に意味があるのか? と思うような質問を投げつける人もいて不快感を感じる。発表した内容とその周辺について質問するのが質問者としてのマナーで

はないか？

- 実験機器や試験機の維持管理に手が回っていない。担当者がいなくなると、使い方が分かる人がいなくなってしまう。マニュアル等も研究室になく、是非対応してほしい。